

息抜きの散歩道 Vol.21

編集・発行／日本工業大学 LCセンター 〒345-8501埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
発行日：2024年4月15日 ホームページ <https://library.nit.ac.jp>

電子ブックを使ってみよう

書架に並んだ本という「物体」と異なり、電子ブックは「見つけづらい本」です。

一方、電子ブックには、「全文検索」という便利機能があり、ページの保存もでき（注：許諾範囲は異なります）、書込みの問題集も印刷して持ち歩けます。今回は電子ブックの使い方をご案内します。

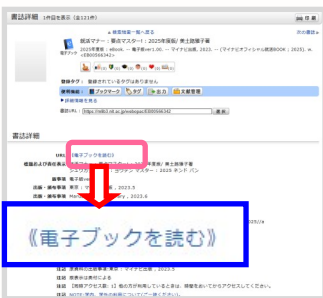
1. OPACで探す

蔵書検索のウィンドウをで「詳細検索」をクリック。所蔵館を「図書館」、配置場所を「電子ブック」にして、語句を入力して探せます。



リスト

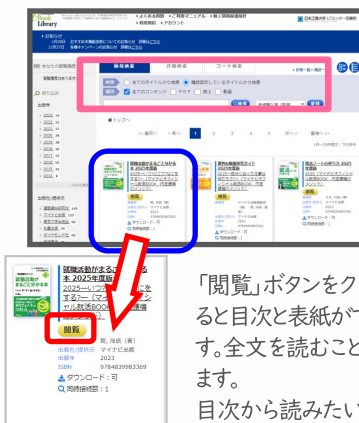
リストから一冊クリックすると、本の詳細と「電子ブックを読む」というリンクがあります。リンクをクリックすると、電子ブック各社のページに飛びます。



2. 電子ブックのサイトで探す・読む

LCセンターでは、主に2種類の電子ブックサイトをご利用いただけます。

「Maruzen eBook Library」の購入図書は、新しい本から順に並んでいます。



「閲覧」ボタンをクリックすると目次と表紙がでてきます。全文を読むことができます。目次から読みたいページを開いてください。

読み終わったら「閲覧終了」を押してください。

※出版社によって、PDFなどで保存可能な場合があります。（DL不可のこともあります。）

※本のページをDLする前に、学内メールに認証コードが送られてきます。

必ず認証コードを入力してからDLLしてください。

「EBSCO eBooks」の購入図書は「ハイライト」欄にランダムに並んでいます。左側は「カテゴリ」で、無償の洋書も検索できます。



書影をクリックすると、目次と「PDF全文」が表示されます。読み終わったら電子ブックを閉じてください。

3. 学外から読む

電子ブックサイトのアカウント登録をすると、学外から電子ブックを利用できます。

- ・学内LAN接続の端末と、学内メールアドレスを持っている皆さんが、対象です。
- ・アカウント登録の方法は、[LCセンターのホームページ](#)→「資料を探す」→「電子ブック」にマニュアルがありますので、ご参照ください。

いかがでしたでしょうか。電子ブックを利用するきっかけになれば、嬉しく思います。

質問がある方は、LCセンター2階のカウンターでお尋ねください。お待ちしております。

貸出ランキング

集計期間：2023年10月30日～2024年3月31日

1. 貸出6回

『基礎電磁気学』山口昌一郎 / 著 オーム社 / 刊

2. 貸出7回

『ヨモツイクサ』知念実希人 / 著 双葉社 / 刊

『地球をもっと理解したい人のための地球科学の基礎』関陽児, 永野勝裕, 若月聡 / 著 培風館 / 刊

『はじめてのアナログ電子回路』松澤昭 / 著 講談社 / 刊

『電磁気学の講義と演習』湯本雅恵 [ほか] / 著 日新出版 / 管

250文字

先生のオススメ本から、
新たな扉、開いてみませんか。

ブックレビュー

『100かいだてのいえ』 いわいとしお /著 偕成社 /刊

発行年 2008.6

726.6
I 93

配架場所：7階

本書は「小学生がえらぶ!<こどもの本>総選挙」2024でベスト10に入った絵本です。星を見るのが大好きなトチ君が空まで届く不思議な家を探検するお話です。トチ君は恐る恐る100階建ての家の階段を登るたびに、そこに住むさまざまな動物たちと出会います。次の階には誰が住んでいるのか、トチ君のワクワクドキドキの挑戦です。家の天辺で待っていたのは誰なのでしょう。この絵本は縦に開いて下から上へと読み進むように仕掛けられており、暮らしが想像できる道具や生き生きとした動物たちの姿が魅力的です。いつの間にか絵本の中のトチ君になった読者は、ページを捲るたびに好奇心に満ちた夢の世界に引き込まれます。さあ、童心に帰ることで多くの気づきがあるはず。4月から本学で学び始める皆さんに特に読んで欲しい一冊です。

黒津 高行 (LCセンター)

『もう木を伐らないで 玉川上水の生物多様性のために』 高槻 成紀 /著 彩流社 /刊

発行年 2023.11

519.81
Ta 55

配架場所：5階

2024年度、日本工業大学は「スマート農業センター」を設置し、工学技術を農業分野へ応用する取り組みを始めます。農業とともに重視したいのが林業です。樹木には、燃料・建材・食器などの生活雑貨・機械部品や工具といった多岐にわたる用途がありました。その他、光合成・防風や防砂・景観の向上・精神の癒し効果なども重要です。大規模な自然災害等によって、将来、樹木が機械材料等として再び脚光を浴びる日が来る可能性もあります。そこで、地域住民の共通財産である樹木の役割を、改めて考え直してみたいかがでしょうか。

増本 憲泰 (機械工学科)

『エロマンガ先生 妹と開かずの間』 伏見 つかさ /著 KADAKAWA /刊

発行年 2013.12

913.6
F 96

配架場所：8階

生活環境の変化が著しい近年において、読み手によっては一世代前の物語は既に古典であり、登場する事物も不明瞭と思います。ライトノベルは今の世に寄り添い、悲喜交々を楽しませてくれる小説です。今回は全13巻からなる「エロマンガ先生」を紹介します。この小説は暗澹たる生活状況におかれた兄妹と、異彩を放つ友人たちとの人間模様を、最終巻まで破綻することなく、笑いの中で楽しませてくれる好著だと思います。異彩な表題ですが、先ず第1巻を読んでみてください、アニメ版からでも良いと思います。ラノベ沼へようこそ。

青柳 稔 (電気電子通信工学科)

『深海のYrr』 フランク・シェッツィング /著 早川書房 /刊

発行年 2008.4

943
SC 1
1

配架場所：2階
後援会

『深海のYrr』は、2004年にドイツで発表されたベストセラー海洋冒険小説で、この3月に海外ドラマとしてHuluにて配信されました。翻訳版は、2008年に3分冊で発行されています。20年前の小説と侮るなかれ、綿密な取材に裏打ちされた科学知識に基づきかかれており、現在の環境問題とそれが原因となる災害を見事に予見しています。フィクションですので荒唐無稽なことも盛り込まれますが、環境関連の専門書よりもずっと地球環境保全のための行動変容に我々を目覚めさせる力は大きいと思います。

伴 雅人 (応用化学科)

007.63

Ka 98

配架場所：2階
指定図書

ロボット最近では、ChatGPTなどの生成系AIベースのサービスが公開され、簡単な指示でいろいろと生成できて、とても便利になってきました。それらのAIに使われている言語モデルという手法は、単語の統計的な相関関係にもとづいて処理をしていると言われていています。一方で、我々は文中の単語がもつ周辺概念を理解しながら、会話をしていると言われていています。言外の意を汲んで会話を行うためには、その言葉の裏の状況や周辺概念を理解するための経験が必要です。この本では、人工知能にはその経験が足りないという話が分かりやすく解説されています。

滝田 謙介 (ロボティクス学科)

『人望の研究 二人以上の部下を持つ人のために』 山本 七平 /著 祥伝社 /刊

発行年 2006.6

361.43

Y 31

配架場所：4階

時代によって人物の評価基準は変化するものです。狩猟社会であれば逞しいことが重要でたでしょうし、今日の知識社会においては知力がなにより求められています。わずかな知力の差が人生に大きな差を生み出すからこそ、学歴社会が浸透しているのでしょう。しかし今、人工知能の時代が始まりつつあります。それは知力の違いを全くなきものにするほどの圧倒的な能力を人工知能が持つ時代です。そのような時代に求められる人材とは「人望のある人」なのではないでしょうか。「人望」こそ、「学歴、能力を超えた評価基準」になり得るのです。

石原 次郎 (情報メディア工学科)

『その本は』 ヨシタケシンスケ、又吉 直樹 /著 ポプラ社 /刊

発行年 2022.7

913.6

Ma 71

配架場所：8階

その本は、お笑い芸人で芥川賞作家と絵本作家のコラボ作品です。とは言っても、大部分は二人に接点はなく、交互に語っているという体裁ですので、二冊の本を交互に読んでいるようです。すべてが「その本は」から始まる、架空の本や珍しい本の紹介です。ヨシタケシンスケ氏の作品中の“子供あるある”は本書でも健在で、イラストを見るだけでも息抜きになりました。一方又吉直樹氏の作品では、お笑いの発想力と子供視点での洞察力(「第7夜」は読み応えありました)の間を散歩している気分になりました。

北久保 茂 (データサイエンス学科)

『法隆寺の謎を解く』 武澤 秀一 /著 筑摩書房 /刊

発行年 2017.6

521.81

Ta 69

配架場所：6階

世界最古の木造建築である法隆寺は、日本のみならず世界に広く知られている建造物の一つです。創建は推古15(607)年といわれています。しかし、いま私たちが目にしている法隆寺は、7世紀後半から8世紀初めにかけて再建されたものです。では、法隆寺はいつ建てられたのか?これを巡っては、明治20(1887)年頃から大きな議論がありました。この他にも「なぜ、中門の真真中に柱が立つのか」、「聖徳太子の怨霊を封じ込める寺なのか」など、様々な謎があります。新しい視点で法隆寺の謎解きに迫ってみてはいかがでしょうか。

野口 憲治 (建築学科)

『ゆるます! ざせつしない微分積分』 菊地 唯真 /著 オーム社 /刊

発行年 2019.10

413.3

Ki 24

配架場所：4階

この本の内容は、計算をする前段階となるモノの数え方から始まり、四則演算や方程式とその解法、微分積分などが書かれています。教科書のように数式とそれに対する説明が書かれている訳ではなく、数学の内容の対話が物語形式で進んでいくため、教科書と比較すると読み進めやすい本だと思います。また、結果に至るまでの思考の進め方を、会話の流れの中で説明してくれている点も本書の特徴の一つです。読み物としても楽しめると思いますので、普段本を読まない方にも是非手に取って欲しい一冊になっています。

中村 耀 (共通教育学群)

ライブラリーカフェを開催しました。

2023年12月22日（金） ブックラウンジA

第18回ライブラリーカフェは「クリスマス企画 先生たちの推し本対談」と題し、機械工学科の細田先生、電気電子通信工学科の木村先生、ロボティクス学科の樋口先生、共通教育学群の田中先生をお招きして、多様な「推し本」を様々なエピソードを交えながらご紹介いただきました。

参加者からは「学科が異なる先生同士が本について語り合う様子がとても新鮮だった」などの感想が寄せられました。



「特設書林」を開催しました。

2023年10月20日（金） 5号館2階ラーニングセンター

学内の皆さまに、LCセンターに入りたい本を選んでいただく、学内選書会「特設書林」を、2023年度も開催しました。当日は279名の方に来場いただきました。皆さまからは「実際に欲しかった本がたくさん並んでいたり、知らなかった本に出会えるいい機会になりました！」などのアンケート回答をいただき、好評のうちに終了しました。



ライブラリーサポーターを募集しています。

LCセンターをより魅力的な場所にするため、「学生目線」でお手伝いしてくださる方を募集します。本が好き、図書館が好き、大学生活を充実させたい方など、たくさんのご応募お待ちしております。

応募資格： 本学に在籍する学部生・院生（学科・学年不問） 無償ボランティアでの活動となります。

活動期間： 年度単位。月1回程度のミーティング。
イベントや作業中はその都度集まります。

活動内容： ライブラリーカフェ等イベントの企画、及び運営
LCセンターの活動への提言、選書ツアーへの参加

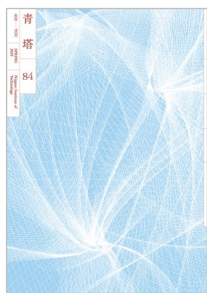
応募方法： LCセンターにて配布の応募用紙を2Fカウンターに提出。



ミーティング中



ライブラリーサポーターのX (Twitter) です。
フォローお待ちしております。
(QRコードからアクセスしてください)



『青塔』春号を発行しました。

春号は、大学生活や研究テーマを中心に、ご退任される先生方にご寄稿いただきました。

LCセンター内で配布しています。
ご自由にお持ちください。
リポジトリでも公開中です。

特集展示

場所：LCセンター2階 特集展示架

4/12（金）～5/11（土）「LCセンターおすすめ新生活本」
大学生活で役立つ図書を展示します。

5/13（月）～6/8（土）「先生と先輩のすすめる本」
250文字ブックレビューの図書を展示します。

5/14(火)～6/22（土）「就職活動」就活に役立つ資料を展示します。

開館カレンダー（変更になる場合があります。）

2024年 4月 April						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月 May						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月 June						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月 July						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

通常開館日	9:00-20:30	休館日	日曜・祝祭日・本学休業日	短縮開館日	9:00-17:00	変更開館日	状況により変更
-------	------------	-----	--------------	-------	------------	-------	---------